

・復活後第一主日

泉のほとり

今月の詩編 「第二十一編」

御力を表される主をあがめよ

力ある御業をたたえて、

我らは賛美の歌を歌う。



ペトロに

主は十字架におかかりになる前に、ご自分が苦しみを受けて殺された後、三日の後に復活すると教えてくださいました。でも誰一人、その主の言葉を信じた人はいませんでした。

主が約束された日の朝、婦人たちが主の葬られたお墓に行くと、主のお体はそこにはなく、白い長い衣を来た若者がいて、こう言いました。「あの方は復活なさって、ここにはおられない。さあ行つて、弟子たちとペトロに告げなさい。あの方は、あなたがつたより先にガリラヤへ行かれる。かねて言われたとおり、そこでお目にかかれる」。

若者は「弟子たちとペトロに」と言いました。でも、ペトロは弟子の一人なので、わざわざペトロの名を挙げる必要はないはずです。どうして「ペトロに」と言つたのでしょうか。

この時のペトロは、どのような気持ちだったのでしょうか。あんな男のことは知らないと言つて、ペトロは主イエスのことを裏切りました。そして、その日のうちに、主は十字架で殺されてしまったのです。自分が主を殺した、自分はなんて恐ろしい言葉を言つてしまったのだらうと思つていたかもしれせん。

ペトロは主イエスに叱られたこともありましたが、主イエスのために一番良いこと、正しいと思つて言つたことなのに、主はペトロを悪魔だと言つてお叱りになつたのです。ペトロのすることはいつも、主を悲しませることばかりでした。

でも、どんなに悲しくても、もうごめんなさいと言うことはできません。主は死んでしまったのです。それに、主を裏切つた自分のことを、主は赦してくれないかもしれせん。

ペトロがそのような思いでいた時、婦人たちが伝えたのかもしれない。主は復活なさって、先にガリラヤへ行つておられて、そこで会おうと言つておられる。弟子たちと、そしてペトロにも教えてあげなさいと言われたよ。

この言葉を話したのは若者です。でもペトロは、主が自分を呼んでくださったと思つたのではないのでしょうか。自分は主を裏切つたのに、主は自分を見捨てないで、心にかけていてくださった。赦して、また会おうと言つておられる。

主はお甦りになりました。でも、この言葉を聞いたペトロもまた、もう一度生きようという思いになつたのではないのでしょうか。

復活の朝、主の言葉を信じた人は誰もいませんでした。でもその信じない人たちに、主が近づいて、言葉を語ってくださいました。わたしたちが信じられるようになるのは、主の方が近づいて、名前を呼んでくださるからです。

甦るとは、赦してくださいだったということです。ペトロの名前を呼ばれた主は、あなたの名前も呼んでおられます。そして言われます。わたしはあなたにもう一度会う。

詩篇 第一八篇（協会共同訳）

- 四十二 彼らが叫びを上げても救う者はなく
主に叫んでも主は答えない。
- 四十三 私は彼らを
風に吹かれる塵のように粉々にし
路上の泥のように打ち捨てて。
- 四十四 あなたは私を民の争いから救い出し
国々の頭とする。
- 見知らぬ民も私に仕える。
- 四十五 それを耳にした異国の子らも
私に聞き従い、服従する。
- 四十六 異国の子らは打ちしおれ
震えながら牢獄を出る。
- 四十七 主は生きておられる。
わが岩をたたえよ。わが救いの神を崇めよ。
- 四十八 この神は私に報復を許す方。
もろもろの民を私に従わせた。
- 四十九 敵から私を救い出す方。
まことに、あなたは立ち向かう者から
私を引き上げ暴虐の者から助け出す。
- 五十 それゆえ、主よ
私は国々の中であなたに感謝し
御名をほめ歌おう。
- 五十一 王に大きな勝利をもたらす方
油注がれた者、ダビデとその子孫に
とこしえまで慈しみを示す方。

詩篇 第一八篇（新改訳2017）

- 四十二 彼らが主に叫び求めても
救う者はなく答えありませんでした。
- 四十三 風の前のちりのように
私は彼らを粉々に砕き
道の泥のように除き去りました。
- 四十四 あなたは民の争いから私を助け出し
国々のかしらに任じられました。
- 私の知らなかつた民が私に仕えます。
- 四十五 彼らは耳で聞くとすぐ私に聞き従います。
異国の人人々は私にへつらいます。
- 四十六 異国の人人々は打ちしおれ
皆から震えて出て来ます。
- 四十七 主は生きておられる。
ほむべきかなわが岩。
- わがむべきかなわが救いの神。
- 四十八 この神は私のために復讐する方。
諸国の民を私のもとに従わせてくださる。
- 四十九 神は 敵から私を助け出される方。
実にあなたは向かい立つ者から
私を引き上げ
不法を行う者から救い出してください。
- 五十 それゆえ主よ
私は国々の間であなたをほめたたえます。
あなたの御名をほめ歌います。
主はご自分の王に救いを増し加え
主に油注がれた者ダビデとその裔に
とこしえに恵みを施されます。

今日のお知らせ

○今日の第二礼拝後、十二時二十分（目処）より
四月教会総会を礼拝堂トリモートで開催します。
教会員の方はご出席ください。

○二〇二二年度の聖書通読表が出来ました。事務
所のカウンターにありますので、ご活用ください。

○紫園香音楽伝道師を、四月二十五日（月）エリアー
ナホールにおける「S.P.A.ハ伝道CD録音」に派遣し
ます。

○上に掲載している二つの詩篇翻訳をお持ちの新共
同訳聖書と照らし合わせてお読みいただくことを
おすすめします。

公 告

下記により、四月教会總會を開催致します。
現住陪餐会員はご参加下さい。

2022年4月10日(日)

キリスト品川教会
代表役員 黄 允湜

日時 2022年4月24日(日)第二礼拝後

場所 グローリア・チャペル・礼拝堂 及びリモート

議題

- 1 2021年度教勢報告承認に関する件
- 2 2021年度諸会計補正予算及び決算報告財産目録に関する件
- 3 2021年度諸報告に関する件



次週礼拝

● 第一礼拝 (午前9時30分)

讚美歌 讚1 127番 讚2 157番
説教 「主イエスは良い羊飼いです」
聖書 ヨハネ10章7〜18節
説教者 菊池美穂子 副牧師

● 第二礼拝 (午前11時)

讚美歌 149番 329番
説教 「生きている者の神」
聖書 マタイ22章23〜33節
説教者 黄允湜 牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 22番 148番
説教 「モーセは虐げられる方を選び」
聖書 ヘブライ人11章24～26節(新約P416)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師
説教者 宮間 彰広 兄

前奏曲「今日神の子は死に打ち勝ち」 J.S.バッハ

○ 讃美歌 22番(1, 5番)

1. めさよめ、わがたま あさ日にともない

あしたのほめうた みまえにささげよ

5. めさめよ、わがたま この日もひねもす

みくにをのぞみて いそしみはげめや

アーメン

○ 讃美歌 148番(1, 3番)

1. すくいぬしは ハレルヤ

よみがえりたもう ハレルヤ

かちどきあげて ハレルヤ

み名をたたえよ ハレルヤ

3. 主の死によりて ハレルヤ

すくいはなりぬ ハレルヤ

あまつつかいと ハレルヤ

ともにぞうたわん ハレルヤ

アーメン

聖餐曲「ハレルヤ！ほむべき神はわが心の喜び」 M.レガ-

後奏曲「主のみ言葉は信仰の基をつくりぬ」 D.ウヰト

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 147番 77番
説教 「神のものは神に」
聖書 マタイ22章15～22節(新約P43)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「キリストは死の鎖につながれし」 J.S.バッハ

○ 讃美歌 147番(1, 4番)

○ 讃美歌 77番(1, 4番)

聖餐曲「ハレルヤ！ほむべき神はわが心の喜び」 M.レガ-

後奏曲「主のみ言葉は信仰の基をつくりぬ」 D.ウヰト

※ 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。